



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月29日

上場会社名 田岡化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4113 URL http://www.taoka-chem.co.jp
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 佐藤 良
 問合せ先責任者(役職名) 事業支援室部長 (氏名) 勝本 泰仁 (TEL) 06-6394-1221
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	15,920	10.3	1,493	50.4	1,545	53.3	975	41.0
29年3月期第3四半期	14,436	△6.5	992	△20.4	1,007	△19.8	691	△14.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,037百万円(38.8%) 29年3月期第3四半期 747百万円(△11.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	340.24	—
29年3月期第3四半期	241.14	—

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	21,889	9,419	43.0
29年3月期	18,169	8,525	46.9

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 9,419百万円 29年3月期 8,525百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
30年3月期	—	5.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	35.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行ったため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金は、「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は7円となり、1株当たり年間配当金は12円となります。詳細につきましては「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	2.4	1,700	△6.0	1,700	△7.1	1,050	△16.8	366.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注) 詳細は、添付資料 8 ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年3月期3Q	2,888,000株	29年3月期	2,888,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	20,734株	29年3月期	20,187株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年3月期3Q	2,867,488株	29年3月期3Q	2,868,592株

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報および合理的であるとする一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当および連結業績予想について)

当社は、平成29年6月23日開催の定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しました。併せて同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施しました。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想および連結業績予想は以下の通りです。

(1) 平成30年3月期の配当予想

1株当たり配当金

期末 7円00銭

(2) 平成30年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益

期末 73円23銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は159億20百万円となり、前年同四半期連結累計期間（以下、「前年同四半期」）に比べて14億83百万円の増収となりました。

損益面におきましては、営業利益は14億93百万円（前年同四半期比5億円増）、経常利益は15億45百万円（同5億37百万円増）となり、接着剤製造設備の減損損失91百万円を計上したこと等から親会社株主に帰属する四半期純利益は9億75百万円（同2億83百万円増）となりました。

[セグメント別の売上高の概況]

区 分	前年同四半期		当第3四半期 連結累計期間		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
精密化学品部門	6,585	45.6	7,518	47.2	932	14.2
機能材部門	2,625	18.2	2,969	18.6	344	13.1
機能樹脂部門	1,469	10.2	1,683	10.6	213	14.6
化成品部門	3,405	23.6	3,367	21.2	△37	△1.1
化学工業セグメント	14,085	97.6	15,539	97.6	1,453	10.3
その他	351	2.4	381	2.4	29	8.4
合 計	14,436	100.0	15,920	100.0	1,483	10.3

<化学工業セグメント>

当セグメントの売上高は、155億39百万円となり、前年同四半期と比べて14億53百万円の増収となりました。

(精密化学品部門)

医薬中間体や農薬中間体の出荷数量は減少したものの、樹脂原料の出荷数量が増加したため、売上高は75億18百万円となり、前年同四半期と比べて9億32百万円の増収となりました。

(機能材部門)

接着剤・ゴム薬品ともに出荷数量が増加したため、売上高は29億69百万円となり、前年同四半期と比べて3億44百万円の増収となりました。

(機能樹脂部門)

加工樹脂・ワニスともに出荷数量が増加したため、売上高は16億83百万円となり、前年同四半期と比べて2億13百万円の増収となりました。

(化成品部門)

可塑剤・その他化成品ともに売上高はほぼ前年同四半期並みの33億67百万円となりました。

<その他>

化学分析受託事業の売上高は、作業環境測定業務が増加したため3億81百万円となり、前年同四半期と比べて29百万円の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて13億42百万円増加し、115億44百万円となりました。これは、主として期末日が銀行休業日であったことによる受取手形及び売掛金の増加や、たな卸資産の増加によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて23億77百万円増加し、103億44百万円となりました。これは、主として減価償却費等による減少を新多目的工場の新設などによる設備投資額が上回ったことによるものです。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産額は218億89百万円となり、前連結会計年度末と比べて37億19百万円の増加となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて17億38百万円増加し、85億9百万円となりました。これは、主として流動負債その他に含まれる設備関係債務の増加によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて10億88百万円増加し、39億61百万円となりました。これは、主として長期借入金の増加によるものです。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比べて28億26百万円増加し、124億70百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産額は、前連結会計年度末と比べて8億93百万円増加し、94億19百万円となりました。これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年10月30日公表数値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	316,538	378,726
受取手形及び売掛金	4,769,984	5,575,493
商品及び製品	2,951,176	3,579,762
仕掛品	78,908	16,392
原材料及び貯蔵品	1,639,207	1,609,197
その他	446,153	385,007
貸倒引当金	△24	—
流動資産合計	10,201,944	11,544,580
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,029,525	8,016,687
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,988,752	△5,080,763
建物及び構築物(純額)	2,040,772	2,935,924
機械装置及び運搬具	19,189,506	21,438,740
減価償却累計額及び減損損失累計額	△16,158,311	△16,690,631
機械装置及び運搬具(純額)	3,031,195	4,748,108
その他	3,539,916	3,256,354
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,491,806	△1,518,746
その他(純額)	2,048,109	1,737,607
有形固定資産合計	7,120,078	9,421,640
無形固定資産	39,823	34,886
投資その他の資産		
その他	808,341	889,016
貸倒引当金	△700	△700
投資その他の資産合計	807,641	888,316
固定資産合計	7,967,543	10,344,843
資産合計	18,169,487	21,889,423

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,688,460	4,052,555
短期借入金	635,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	660,000	845,000
未払法人税等	233,922	161,705
賞与引当金	388,237	204,173
その他	1,165,415	2,945,866
流動負債合計	6,771,035	8,509,301
固定負債		
長期借入金	321,095	1,321,500
退職給付に係る負債	2,345,177	2,434,246
その他	206,180	205,313
固定負債合計	2,872,452	3,961,059
負債合計	9,643,488	12,470,361
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,572,000	1,572,000
資本剰余金	1,008,755	1,008,755
利益剰余金	5,993,320	6,825,566
自己株式	△26,989	△28,211
株主資本合計	8,547,087	9,378,110
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,694	71,036
為替換算調整勘定	17,703	17,276
退職給付に係る調整累計額	△78,486	△47,360
その他の包括利益累計額合計	△21,088	40,952
純資産合計	8,525,998	9,419,062
負債純資産合計	18,169,487	21,889,423

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	14,436,905	15,920,246
売上原価	11,357,360	12,279,489
売上総利益	3,079,544	3,640,757
販売費及び一般管理費	2,087,137	2,147,724
営業利益	992,406	1,493,032
営業外収益		
受取利息	290	370
受取配当金	11,675	16,756
その他	16,411	44,063
営業外収益合計	28,377	61,190
営業外費用		
支払利息	12,175	8,055
その他	769	945
営業外費用合計	12,945	9,001
経常利益	1,007,838	1,545,221
特別損失		
固定資産除却損	61,736	52,951
減損損失	—	91,868
特別損失合計	61,736	144,819
税金等調整前四半期純利益	946,101	1,400,402
法人税、住民税及び事業税	232,495	407,618
法人税等調整額	21,888	17,160
法人税等合計	254,383	424,778
四半期純利益	691,717	975,623
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	691,717	975,623

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	691,717	975,623
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,277	31,341
為替換算調整勘定	2,408	△426
退職給付に係る調整額	44,372	31,125
その他の包括利益合計	56,057	62,040
四半期包括利益	747,775	1,037,664
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	747,775	1,037,664
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因した原価差異が発生し、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれる場合には、当該原価差異を繰延べております。